

何でも情報コーナー



次号 特集予告

【鳥獣対策科】電気柵はこう使う!! ~獣害編~
【県有林管理スタッフ】「県有林100年生の森めぐり(針葉樹編)」



島根県中山間地域研究センター情報誌

Chu-San-Kan press

チュサンカンプレス

研究の森から中山間地域を応援します

特集

暮らしを守る 海岸林 【森林保護育成科】



海岸林の機能とその再生



(写真1) 冬の海岸

写真の白い「もや」は、強風により海水が巻き上げられたものです（塩分を含んでいます）

島根県は日本海側に面し、冬は季節風の影響を強く受け、海岸には荒波が打ち寄せます（写真1）。しかし、この厳しい環境である海岸の砂地・岩石地などに発達した森林、つまり「海岸林」が私たちの暮らしを守ってくれています。

海岸林は、バリアーの働きをして、海岸の強い風や飛ばされてくる砂の被害を軽減してくれます。また、潮風の塩分を葉っぱが吸着するフィルターの役割もあります。これら海岸林の機能により、家や道路、田畠と作物を守ってくれるのであります。この海岸林には、厳しい環境にも耐えて生育できるクロマツが植栽されてきました。

しかし、近年、海岸部で最も適していると考えられたクロマツが、松くい虫被害により急速に枯れてしまい、海岸林の機能低下が懸念されています。

このため、現在、このような機能が低下した海岸林を再生するための研究を実施しています。松くい虫被害を受けた砂質海岸林の現地調査をした結果、松くい虫被害後に、トベラ、ネズミモチ、ヤブニッケイ、センダンなど、自然に生えてきた広葉樹が見られました（写真2）。海岸林の再生には、これら侵入植生を有効に活用することが期待できます。また、防風柵には風による影響を軽減する効果がありますが（写真3）、海岸林の海側に設置されている防風柵の後背部の風速を調べたところ、前部に比べ 20～40% 程度に弱くなっています。防風柵の設置によって、海岸林を早期に再生させる効果は高いと考えられます。

海岸林の造成は、何十年、何百年をかけて行うもの。次の世代によい形で引き継ぐ必要があります。



(写真2) 侵入植生の様子

松くい虫被害後に自然に生えてきた広葉樹が利用できれば、早期に海岸林の機能回復が図られます。

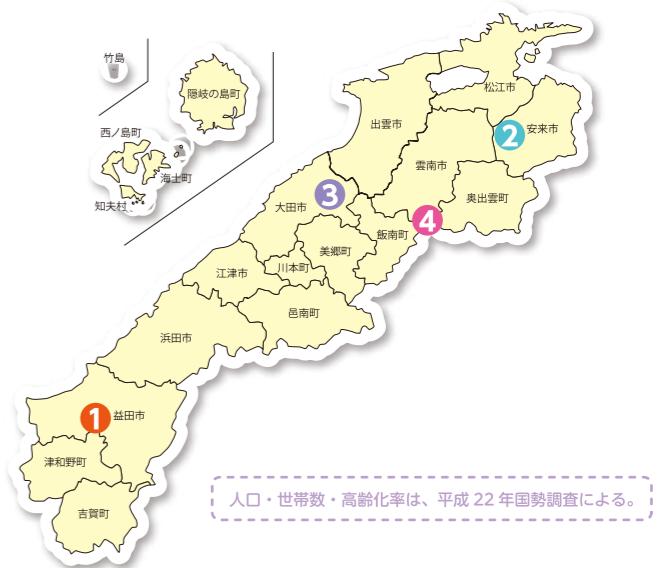


(写真3) 防風柵

後背地への風、砂、塩の影響を軽減することで、樹木の生育を促進し、早期の海岸林再生効果があります。

島根県では、各地で自分たちの手で地域を良くする取り組みが始まっています。地域づくりの取り組みは、「こうしなければならない」という決まったやり方はありません。

今回は、スタッフが支援している地域の中から、「この地区のココが面白い！」を、ご紹介します。



① 真砂地区（益田市波田町）



DATA		
人 口	408 人	☆ポイント①
世 帯 数	155 戸	長年、公民館を中心に入れづくり（社会教育）に力を入れてきました。
高齢化率	45.6%	☆ポイント②

「真砂人」（まさごびと）という地区全体を包括したネットワーク組織を立ち上げました。

③ 北三瓶地区（大田市三瓶町多根・野城、山口町）



DATA		
人 口	569 人	☆ポイント①
世 帯 数	200 戸	田舎の食体験ツアーや、山村留学センター、各種団体などがありイベント・交流事業もたいへん盛んな地域です！
高齢化率	42.0%	☆ポイント②

多根・山口・野城の3地区が「北三瓶よろず会」を立ち上げ、北三瓶地区を盛り上げています。

② 上山佐地区（安来市広瀬町上山佐）



「上山佐名所めぐり」を開催！

DATA		
人 口	474 人	☆ポイント①
世 帯 数	140 戸	「生活」「産業」「文化・交流」の3つの部会に分かれて地域づくりを推進しています。
高齢化率	35.9%	☆ポイント②

交流センターを範囲とする地域で「再生会議」が結成されました。

④ 民谷地区（雲南市吉田町宇山・民谷）



秋祭り

DATA		
人 口	177 人	☆ポイント①
世 帯 数	56 戸	廃校になった旧分校を拠り所に、地域愛を育んでいます。
高齢化率	40.7%	☆ポイント②

旧分校区の範囲のまとまりのある仲の良い地域です。

地域づくりの様々な事例を紹介した冊子「持続可能な地域運営の仕組みづくり」を出版しました。

お問い合わせはこちらへ！ ➤ TEL : 0854-76-2025 E-mail : chusankan@pref.shimane.lg.jp